

第11回 秋田メディカル・サイエンスカフェ

日時 平成22年 9月28日(火) 午後6時～7時30分

場所 秋田市民交流プラザ・アルヴェきらめき広場 (秋田駅東口)

主催 秋田大学大学院医学系研究科

後援 秋田県教育委員会 財団法人 本道医学振興会

『死因不明社会』からの脱却を目指して

話題

サイエンスカフェ・マスター

本橋 豊 先生 (秋田大学大学院 医学系研究科長)

話題提供者

美作宗太郎 先生 (秋田大学 大学院医学系研究科医学専攻
社会環境医学系 法医科学講座 教授)

我が国は“生きている”患者さんには手厚い医療が施され、また健康保険などの社会保障制度の充実度は世界でトップクラスと言われています。しかしながら、死を迎えた途端に社会的サポートは一切なくなり、“亡くなった”患者さんに対する扱いは極めて貧弱です。海外では死体を解剖して死因を究明する制度が徹底しており、先進国の解剖率は軒並み50%以上であるのに対し、我が国の解剖率は平均10%前後(監察医制度のない地域では平均5%未満)に留まるという現状からみても、我が国の手薄な体制を読み取ることができます。海外の研究者から「日本の死因統計はあてにならない」という指摘を受けながら有効な手を打てないのは残念なことで、死因を明らかにすることは、死者やその家族のためだけでなく、公衆衛生の向上という面からも極めて重要だということを社会全体が認識する必要があります。このような状況の中で、秋田県は監察医制度がある地域に匹敵する解剖率を誇り、去年の司法解剖率は全国トップでした。秋田大学法医科学講座は、今後も解剖率の高さに甘んじることなく、「死因不明社会」からの脱却を目指すべく、日夜試行錯誤を重ねていきたいと考えています。

参加費は、**無料**です。

簡単な飲み物も用意しておりますので、どなたでもお気軽にお越しください。

問い合わせ先

秋田大学 医学系研究科・医学部総務担当

TEL 018-884-6008 FAX 018-834-8619

秋田 メディカル・サイエンスカフェ

検索